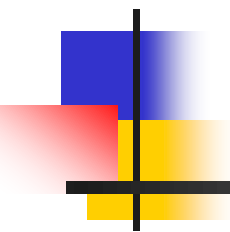


進学マネープラン





目次

- 進学にかかるお金とは？
 - ▶ 受験に必要な費用について
 - ▶ 学費の相場について
 - ▶ 生活費等の相場について
- 今からできる進学にかかるお金の準備
 - ▶ 奨学金
 - ▶ 教育ローン



進学にかかるお金～出願時～

	受験料
センター試験	2教科以下12,000円 3教科以上18,000円
国公立大学	標準額 17,000円(上限120%)
私立大学	平均 35,000円 (医・薬学 40,000～50,000円)
短期大学	国公立 18,000円 私立 30,000～35,000円
専門学校	20,000～30,000円

進学にかかるお金～受験時～

(例) 東京の3つの私立大学を4泊5日で受験する場合

交通費

宿泊費

食費等

出雲・東京間
往復費用
約80,000円

昼食5,000円(1,000円×5日)
夕食5,000円(1,000円×5日)
雑費5,000円(1,000円×5日)

飛行機利用の場合
片道 約26,000円
宿泊費(ホテル)
一泊7000円として計算

受験料込みで
約200,000円



学費の相場(用語の整理)

■ 入学金

入学金は、入学の契約成立を意味する契約金といえる。そのため、入学を辞退した場合でも、入学金は返還されないケースもある

■ 授業料

年度ごとに定められ、大学によっては初年度と2年次以降で金額が異なるケースもある。年間一括払いの大学もあるが、入学手続き時に前期分、入学後の期日までに後期分を分納できる大学が多い。

■ 施設・設備費

実験がある理系や実習の多い芸術系では、設備費や材料費がかかるため、文系より高めなのが一般的。文系でも情報系や心理学系は高めに設定されていることが多い。



学費の相場(大学)

	初年度納付金		授業料
	入学金	施設設備金	
国立大学	(標準額) 282,000円	なし	(標準額) 535,800円
私立大学(文)	231,811円	152,496円	781,003円
私立大学(理)	254,941円	184,102円	1,101,854円
私立大学 (医歯薬)	1,050,306円	872,711円	2,847,940円

参考;平成29年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査



学費の相場(短大・専門学校)

	初年度納付金		授業料
	入学金	施設設備金	
国立短大	(標準額) 169,200円	なし	(標準額) 390,000円
私立短大	244,948円	174,548円	699,876円
専門学校	181,000円	382,000円	691,000円

参考;平成29年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査

参考;平成30年度(社)東京都専修学校各種学校協会調べ



学費の納入方法

■ 2段階方式

一次手続で入学申込金を納め、2次手続で残額

■ 延納方式

予め申告し、入学金以外を大学の指定日まで延期できる。
入学を辞退しても、入学金は返還されない。

■ 返還方式

一括納入した後、指定日までに入学を辞退した場合、
一部(入学金以外が一般的)が返還される。

■ 一括納入方式



新生活を始める前に・・・

一人暮らしをする場合には・・・

- お部屋探し
- 家具等の生活用品購入費
- 引っ越し

※注意をしておきたいことは・・・

仕送り額の平均は約月々10万円

生活費はどれくらいかかる？（年間）

大学昼間部 平均	自宅	学生寮	下宿・ アパート等
食費	97,500円	245,200円	263,700円
住居・光熱費	—	288,700円	447,900円
保健衛生費	36,600円	35,600円	36,500円
娯楽・嗜好費	129,700円	118,500円	141,200円
その他の日常費	134,200円	133,330円	149,700円
通学費	102,400円	14,900円	21,100円
計	500,400円	836,200円	1,060,100円

参考；日本学生支援機構 平成26年度学生生活調査



初年度にかかるお金をまとめてみると

(例) 東京の3つの私立大学を4泊5日で受験し、
その中の1つの大学(文系)に入学をきめて、
一人暮らしをする場合

受験費用

約200,000円

学校納入金

約1,200,000円

引越し等費用

約600,000円

仕送り

約1,200,000円



**合計
320万円**



初年度にかかるお金をまとめてみると

(例) 東京の専門学校を1泊2日で受験し、入学をきめて、
一人暮らしをする場合

受験費用

約80,000円

学校納入金

約1,200,000円

引越し等費用

約600,000円

仕送り

約1,200,000円



合計
308万円

今からできる準備～奨学金・助成金～

- 日本学生支援機構
第1種、第2種
- 学校独自の奨学金・免除制度
- 新聞奨学生
- 民間育英団体の奨学金
- 島根県の奨学金・島根県の助成金





日本学生支援機構 貸与型奨学金

国内の大学院・大学・短期大学・高等専門学校・
専修学校(専門課程)に在学する学生・生徒が対象

□ 第一種奨学金(無利子)

高等学校又は専修学校高等課程の1年から
申込時までの成績の平均値が3.5以上

□ 第二種奨学金(有利子)

高等学校又は専修学校(高等課程)における
学業成績が平均水準以上と認められる者



日本学生支援機構 貸与型奨学金

第一種奨学金（無利子） 月額貸与額

		国立	私立
大学	自宅通学	2万円・3万円・4.5万円	2万円・3万円・4万円 5.4万円
	自宅外通学	2万円・3万円・4万円 5.1万円	2万円・3万円・4万円 5万円・6.4万円
短大 専門	自宅通学	2万円・3万円・4.5万円	2万円・3万円・4万円 5.3万円
	自宅外通学	2万円・3万円・4万円 5.1万円	2万円・3万円・4万円 6万円





日本学生支援機構 貸与型奨学金

第二種奨学金(有利子) 月額貸与額

2万円～12万円 から選択

大学

- ※1 私立大学の医・歯学の課程の場合、12万円に4万円の増額が可能。
- ※2 私立大学の薬・獣医学の課程の場合、12万円に2万円の増額が可能。

短大
専門

2万円～12万円 から選択から選択



日本学生支援機構 貸与型奨学金

申請時期と方法(予約採用)

日本学生支援機構の奨学金申込みは学校を通じて行います

第1回目

第2回目

募集

高校3年生
5月～6月頃

高校3年生
10月～11月頃

決定通知

10月下旬頃

2月下旬頃

申込できる
奨学金

第一種と第二種

第二種

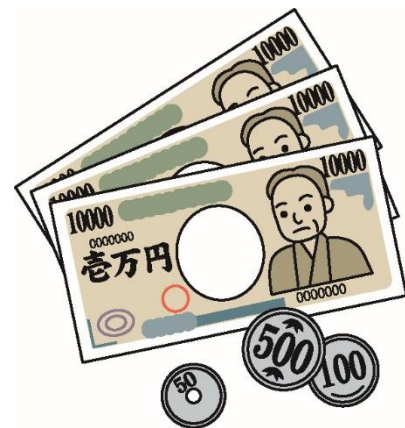
日本学生支援機構 貸与型奨学金

返還方法

例えば...第1種 月額64,000円を4年間 貸与の場合

総額は3,072,000円 対応する返還年数は18年
よって、返還月額額は14,222円

- ※返還猶予制度
- ※所得連動型返還方式



奨学金の返還について 困った時の救済制度があります

返還は卒業後7ヶ月目から始まり、毎月、口座から引落とされます。

病気・災害・経済困難などで返還が難しくなった時には、救済制度があります。

願い出が必要なので、返還に困ったら返還相談センターに相談しましょう。

減額返還制度

- ・ 月々返還する金額を1/2に減らすことができます。
- ・ その分の返還期間は2倍になりますが、返還予定総額は変わりません。

返還期限猶予制度

- ・ 月々の返還を先に延ばすことができます。
- ・ 先に延ばした分、返還終了が先に延びます。返還予定総額は変わりません。

返還に困ったら、
すぐに相談!





今からできる準備(ローン)

- 教育ローン
 - ▶ 国の教育ローン
 - 教育一般貸付
 - ▶ 民間の教育ローン



教育ローン～教育一般貸付～

- 窓口
日本政策金融公庫
- 融資額
学生・生徒1人につき350万円以内
- 用途
今後1年間に必要となる費用
- 返済期間
15年以内
- 利率
1.71% (令和元年5月現在)



教育ローン～教育一般貸付～

利用できる方

①世帯の年間収入(所得)が下表の金額以内

子供の人数(注)	給与所得者(事業所得者)
1人	790万円(590万円)
2人	890万円(680万円)
3人	990万円(770万円)
4人	1,090万円(860万円)
5人	1,190万円(960万円)

②特例要件

子供の人数が2人以下で、かつ、世帯の年間収入が990万円(所得770万円)以内のとき

今までに準備してきた教育資金

- ライフプランの今一度の整理をしよう
- 手元に残すお金はどうするのか？
- 成績向上も資金対策になる

